

FAX: 03-3511-4071 (WEBからお申込の場合、FAXは必要ございません)

## お申し込み書

群馬県生産性本部 会員月例研究会 係 行き

「個人情報の取り扱いについて」「研修・セミナー等参加にあたってのお願い」に同意した上でお申し込みください。必要事項をご記入の上、ファックスまたはWEBからお申し込みください。申込者多数の場合は抽選の上、開催約10日前に参加証をEメールでお送りいたします。必ずEメールアドレスのご記入をお願いいたします。

**(会場参加、ライブ中継のいずれかを選択してください。会場は定員制のため、会場参加のご希望でも多数ご参加のためにライブ中継にご参加いただく場合がございます。なおコロナ禍における状況をふまえ、会場参加者の安全なご参加が難しいと判断した場合には、ライブ中継のみの開催に切り替え、または中止となる場合がございます。)**

申込日 月 日

開催日	<b>会員月例研究会</b> <b>「混沌の時代を多様な視点で乗り切る」</b> <b>2021年2月18日(木) 15:30~17:00 (受付開始15:00)</b>			
組織名				
所在地	〒 (      )			
電話番号			FAX番号	
No	(選択制)	お名前	ご所属・お役職	Eメールアドレス
(1)	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> ライブ中継			
(2)	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> ライブ中継			
(3)	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> ライブ中継			
[連絡欄]				

お問合せ	群馬県生産性本部 〒379-2166 前橋市野中町361-2 群馬県勤労福祉センター3階 TEL 027-261-0603 FAX 027-289-0038
	公益財団法人 日本生産性本部 会員サービスセンター 〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12 TEL 03-3511-4026 FAX 03-3511-4071 URL <a href="https://www.jpcc-net.jp/about/kaiin/getsurei.html">https://www.jpcc-net.jp/about/kaiin/getsurei.html</a>
	【無料経営相談】は下記WEBをご覧ください URL <a href="https://www.jpcc-net.jp/about/kaiin/keiei_soudan.html">https://www.jpcc-net.jp/about/kaiin/keiei_soudan.html</a>
	<input type="button" value="JPC 月例会"/> <input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="JPC 無料経営相談"/> <input type="button" value="検索"/>

個人情報の取扱いについて  
 公益財団法人 日本生産性本部では、皆様の個人情報を以下のように取り扱います。下記の内容をご確認いただき、同意の上、本プログラムにお申込みいただきますようお願い申し上げます。なお、同意いただけない場合は、適切なサービスを受けられない場合がございます。同意いただいた後でも個別に不同意の表明をすることが可能です。

1. 利用目的:  
 ①『会員月例研究会』の実施に関わる資料等の作成、プログラム開催当日や講演者・事務局打ち合わせでの利用。  
 ②当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、および顧客分析・市場調査のための利用。  
 ③②以外の目的で個人情報を利用する場合、ご本人に個別に理由を説明し、同意を得た上で行うものといたします。

2. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に提供することはありません。但し、本プログラムを担当する講演者等に、名簿等を確認いただく場合があります。

3. 本プログラムの運営にあたり、業務の一部を外部に委託する場合があります。委託先に対しては、参加者へのサービスに必要な個人情報だけを委託します。  
 (公財)日本生産性本部の選定基準に基づき委託先を選定し、契約により個人情報の保護を徹底するとともに、委託先に対して適切な管理・監督を行います。

4. 本プログラムでは撮影を行う場合があります。得られた情報や撮影した画像は、本部の広報宣伝活動に使用する場合があります。

5. 個人情報について、ご本人による開示請求・訂正・削除・利用停止等を求めることが可能です。以下までご連絡ください。【連絡先】会員サービスセンター(TEL03-3511-4026)

6. 個人情報保護管理者:(公財)日本生産性本部 総務部長

研修・セミナー等参加にあたってのお願い  
 下記事項をご了解の上、お申し込みください。  
 ① プログラム内で使用する資料・電子ファイルの無断転用はしない。  
 ② プログラム内容を録画、録音しない。  
 ③ プログラムには許可された者のみが参加する。  
 ④ 付与されたID、パスワードの適切な管理に努め、他者との共有はしない。  
 ⑤ 参加場所は、指定の会場または集中できて、他者に情報もれない環境を備えた場所を確保する。  
 ⑥ 参加者は、参加者側の費用と責任において受講に必要なPC・デバイスなどの設備一式と十分な帯域とセキュリティが確保されたネットワーク環境を確保し、使用する。フリーのWi-Fiなど暗号化されていないネットワークは使用しない。  
 ⑦ 上記の承諾事項(上記環境の確保・使用を含む)が守られなかった場合、以降のプログラム参加許可は取り消され、補償はありません。  
 ⑧ 主催者側の障害や瑕疵以外の理由でセミナーの一部または全部を受講できなかった場合、補償はありません。  
 ⑨ 利用する第三者のオンラインツールの使用により所属企業や参加者が損害(個人情報や企業秘密の漏洩等を含むがこれらに限らない)を被った場合であっても、主催者側は当該損害について一切の責任を負いません。ただし、主催者側に故意又は重大な過失がある場合を除きます。  
 ⑩ セミナーの講演者、内容、日程はやむを得ない事情により変更される場合があります。  
 ⑪ 何らかの原因で研修・セミナー等が中止となった場合、代替講義の提供または受講料の返金以上の補償はありません。

群馬

群馬県生産性本部  
公益財団法人 日本生産性本部

## 会員月例研究会

# 「混沌の時代を多様な視点で乗り切る」 ～コロナ後に必要なリーダーシップと ネットワークとは何か～

## 日時: 2021年2月18日(木) 15:30~17:00

### ご案内

コロナ禍の影響により、いままで女性活躍の推進企業においては、この1年間でどのように対応してきたのでしょうか。リモートワークが定着、時間労働からアウトプットに対する評価へ、また状況に応じて複数の業務に対応する環境変化もあげられます。

そして今後は仕事との両立、新しい働き方からキャリアの確立をどうすればいいのでしょうか。

このような状況下、女性ワーカーを取り巻く労働環境では、政府は女性活躍推進として2020年に女性管理職の目標を30%から30年までの可能な限り早期にと先送りとします。現在、女性の割合は14.8%です(令和2年男女共同参画白書)。

またジェンダー・ギャップ指数(世界各国での男女間の不均衡を示すランキング指標)も153カ国中、121位と、先進国では最低レベルです(Global Gender Gap Report 2020)。

さらにはアンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)を乗り越え、誰もが活躍を望める社会は実現できるのでしょうか。

ビジネスの現場では自ら昇進を避ける動きもあり、結局は一過性で何も変わらず、不満の声も聞かれます。

これからの女性リーダーはどのように変化していき、仕事や働くための引き出しを増やすため、視野を広げるヒントとは。そしてコロナ禍で人口減少、高齢化社会の時代に、組織とリーダーシップ、ネットワークなどへ、新たな取り組み方法のポイントとは。さらには女性スタッフが社内副業や新たに事業展開や起業するときの注意点のアドバイスには何かあるのでしょうか。

今回の会員月例研究会では、フォーラム形式(2名の女性リーダーとコーディネーター)により、活発な意見交換をはかります。

### 会場

#### J A 共済ビル カンファレンスホール

(東京都千代田区平河町2-7-9 J A 共済ビル 1F <http://www.jankb.co.jp/>  
有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅 4番出口 徒歩2分)

(会場参加、並びにライブ中継の選択制)

(会場参加の際は、ソーシャルディスタンス対応にて、必ずマスク着用にてご参加ください)

### 参加費

会員=無料 一般=15,000円(消費税別)



日本生産性本部  
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

# 「混沌の時代を多様な視点で乗り切る」～コロナ後に必要なリーダーシップとネットワークとは何か～

## 研究会ポイント

- ◎ コロナ禍で、女性活躍の推進企業の環境変化とは
- ◎ 組織とリーダーシップの変化と新たな取り組み方とは
- ◎ 社内コミュニケーションと今後に必要なスキルとは

## パネラー



### kay me Ltd. 代表 兼 リードデザイナー 毛見 純子 氏

早稲田大学卒業後、ベネッセコーポレーションで、営業とマーケティングに従事。若手幹部候補の新規事業コンテスト入賞。複数のコンサルティング・ファームで組織人事、経営戦略。2008年マーケティングコンサルティング会社を立ち上げ、代表。11年にkay me 事業、代表とリードデザイナーも務める。日本政策投資銀行「DBJ 女性起業大賞」、MIT「ベンチャーフォーラム優秀賞」など、多数受賞。

## パネラー



### 連合神奈川 女性委員会 委員長 今村 玲 氏

津田塾大学卒業。神奈川県立高等学校総括教諭、2018年より神奈川県高等学校教職員組合・書記次長(専従)。18年12月より連合神奈川女性局長、女性委員会委員長、男女平等参画推進委員会副委員長。連合では、6月の男女平等月間では女性対象の労働相談ホットライン対応、学習会の開催、連合寄付講座「男女平等参画社会の実現に向けて」(神奈川大学・関東学院大学)講師等。

## コーディネーター



法政大学経営大学院 イノベーション・マネジメント研究科

教授 高田 朝子 氏

モルガン・スタンレー証券会社勤務を経て、サンダーバード国際経営大学院国際経営学修士(MIM)、慶應義塾大学大学院経営管理研究科経営学修士(MBA)、同博士課程修了。経営学博士。専門は危機管理、組織行動。著書に『女性マネージャーの働き方改革 2.0』『女性マネージャー育成講座』ともに生産性出版など多数。

高田 朝子 氏 生産性出版 書籍 当日会場にて特別価格で販売



男女を問わず、自然体な働き方をするために大事なことは何か。女性を指導、応援する立場にある「上司のマインドセット」に見る阿吽の呼吸は通用しない前提で、どんなことでも言語化する習慣をつける視点から整理する。



女性スタッフが力を発揮でき、働きやすい環境を用意することが将来、喜んで管理職、マネージャーやリーダーになることにつながる。そのため「7つの行動ルール」により、発想と着眼点で働き方を変える必要がある。

参加形式 (選択制: 会場参加、またはライブ中継のどちらかを選択してください)

会場参加: J A 共済ビル カンファレンスホールにて聴講  
ライブ中継: WEB オンラインにて聴講

お申し込み方法

日本生産性本部WEBからお申し込みください

JPC 月例会  <https://www.jpc-net.jp/about/kaiin/getsurei.html>

または裏面「お申し込み書」にご記入の上、FAXにてお送りください

お申し込み締め切り日

2021年2月1日(月) 12:00 (開催10日前に、参加証をメールいたします。多数お申込みの場合は、抽選となります)

日本生産性本部では、賛助会員の皆さまへ年10回ほど、「会員月例研究会」(会員無料)を開催しています。最新の社会経済テーマに即した内容となっております。なお、賛助会員の詳細は、下記ホームページをご覧ください。  
<https://www.jpc-net.jp/about/kaiin/>



日本生産性本部  
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER

群馬県生産性本部  
〒379-2166 前橋市野中町361-2 群馬県勤労福祉センター3階  
TEL 027-261-0603 FAX 027-289-0038  
URL <https://www.jpc-net.jp/kaiin/getsurei.html>

